



RI 会長	田中 作次
第2790地区ガバナー	得居 仁
第5分区ガバナー補佐	古市 一雄
第5分区幹事	島田 誠一
第2790地区地区委員 ロータリー財団委員会	関 一憲
勝浦RC	
新世代奉仕委員会	羽鳥 鋭一
鴨川RC	
勝浦ロータリークラブ	
会 長	古川 範男
幹 事	中村 満
クラブ会報委員長	小林 悠紀
副委員長	渡邊 ヒロ子
委 員	渡邊 昌俊
	関 一憲

◆ 11月 9日(金)のプログラム
 ゲスト卓話
 元日経映像専務 尾塩 尚 氏

◆ 11月の例会予定
 【ロータリー財団月間】
 ・ 11月16日(金)
 親睦旅行12日(月)に振替
 ・ 11月23日(金)
 休会
 ・ 11月30日(金)ゲスト卓話
 東京大学総長のアドバイザー
 村 沢 氏

◆ 12月の例会予定
 【家族月間】
 ・ 12月 7日(金)ゲスト卓話
 現役海女 宮内 洋子 氏

●会長挨拶 古川範男会長



注目されたアメリカの大統領選挙はオバマ氏の勝利し再選を果たしましたが、その直後からニューヨークの株価が下がり続けています。巷間言われるところの「財政の崖」とか、先々のことを読み込んでの株価だと思えます。と言いますのは、経済学上「株価は経済状況を3か月から6か月先読みする」からです。一人一人は経済や株のことをそんなに知らなくても、何千万、何億の人が集まれば不思議と妥当な線に落ち着くのです。近代経済学の祖と言われるイギリスの経済学者、アダム・スミスは、その著「国富論」で、この現象を「神の見えざる手」と言っています。

もともとは、「個人個人が各人の利益を追求したとしても結果的には神の見えざる手によって全体としては妥当なところに落ち着く。従って国家のやるべきことは軍隊と警察ぐらいのものだ」ということで、今はやりの新自由主義のバックボーンをなす考え方です。

これは有名な話ですが、今ここに牛を一頭引き入れて、その体重をみんなに予測してもらおうという実験をしたとしましょう。ある人は150kg、また別の人は800kgと言うかも知れません。相当に幅がありますね。しかし、100人、200人と予測する人が増えると、その平均値は限りなく「正解」に近づくのです。

私は見たことがありませんが、TVのクイズ番組で回答者が結論を出す前に「専門家に相談する」か「会場の聴衆に聴く」かのどちらかを選べるのがあるそうです。この場合、今までの話で想像できると思いますが、「会場の聴衆に聴く」方が正解率は高いのです。これも「神の見えざる手」による仕業でしょう。

一体どうしてこうなるのか。私はいろいろ考えましたが、「人類の遺伝子のなせる業」だと思ふようになりました。遺伝子は人類が存続できるように、極端は避け、合理的な、妥当な線を選ぶように設計されているのではないのでしょうか。従って一人では間違ふかも知れませんが、多くの人が集まれば、自ずから良い結果が得られる。

とは言っても、「結局は神の見えざる手によって妥当な落とし所が得られるのであれば、何をしても同じだ」と思われては困ります。

良い方向を目指して努力するからこそ、遺伝子の働き＝神の見えざる手が働く、と考えるべきでしょう。でなくてはすべてが空しい。皆さんには、ロータリアンとして引き続き「超我の奉仕」を期待する次第です。

●幹事報告 中村満幹事

1. 次年度の地区主要会議の日程及び会場の案内。

・地区チーム研修セミナー

2013年3月9日 ホテルニューオータニ幕張

・会長エレクト研修セミナー

2013年3月31日 同上

・地区協議会

2013年4月29日 リゾート東京ベイ幕張

・地区大会記念ゴルフ大会

2013年10月7日 舞鶴カントリー倶楽部

・地区大会

2013年11月9、10日

東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート

2. 社会奉仕より地区補助金申請をしましたがロータリー財団委員会より慎重審議した結果、地区補助金対象外で補助金は認められませんでしたとの通知がロータリー財団織田委員長よりありました。

●委員会報告

◆ロータリー財団委員会 関一憲委員長

今月はロータリー財団月間です。勝浦RCは前年度から会費に財団の費用が入っているのですが、昨年と同様にポール・ハリス・フェロー、ベネファクター等を後日募集します。宜しくお願い致します。

◆新世代育成委員会 渡邊昌俊委員長

新世代育成委員会で、読売ジャイアンツの選手を招いてプロ野球教室を開催致します。日程は12月9日、対象は夷隅郡内の中学生。なるべく有名な選手を送り込んでくれという要望を出しております。詳しくは理事会を通った後にお伝えしますのでよろしくお願い致します。

◆親睦活動委員会 手塚明宏委員長

日帰り親睦旅行が3日後にせまりました。フィリップ君を含め18名の参加予定です。朝8時に市民駐車場前出発です。宜しくお願い致します。

●交換学生フィリップ君のスピーチ



フィリップです。10月26日に学園祭がありました。僕はハワイの料理、例えばココナッツプリン、ハウピアを作って喜ばれました。漢字のテストが11月2日にありました。良く出来ました。11月4日には、8月に日本に来て初めて床屋に行きました。1050円でした。素敵でしょう。

●ニコニコBOX

○本人誕生日 ◆手塚明宏 君



あっという間に53歳になってしまいました。ロータリー活動に精進したいと思います。

○結婚記念日 ◆牧野利美 君



あれから30数年、一つ屋根の下に住んでおります。「新建築」という建築の専門誌の11月号に、東京の建築家による設計で施工した鴨川の建物が掲載されました。何かの機会がありましたら皆さんに見て頂ければと思います。

○自主申告

◆渡邊昌俊 君



委員会報告で言うのはおこがましいと思ひまして

こちらにしました。読売ジャイアンツの選手は非常に講師料が高く、委員会費では賄えない状況です。いろいろな企業を回ったりもするのですが、皆さんに協賛を願えればという事で、協賛が集まる事を祈念して1万円入れました。宜しくお願い致します。

◆渡邊ヒロ子 君



1月13日にジャズピアニストのケイコ・ボルジェソン氏と、サントリーホールの小ホールでコンサートをする事になりました。先日コンサートの資料が届き、スウェーデン大使館・ギリシャ大使館等が協賛のプロジェクトである事、ギリシャの海洋フェスティバルで生まれた福島の海にちなんだ曲がある事、福島に支援するためのコンサートである事を知り、また福島との縁が出来たなあとゾゾッとくるような感じです。福島の海を想って作られた「マザー・オブ・ライフ」という曲等、3曲の演奏に加わって参ります。もしお時間がありましたら、東京・赤坂までお付き合いいただければと思います。

●卓話：天野博物館副館長友の会 副会長
フリー映像プロデューサー 尾塩 尚 氏



尾塩と申します。古川会長とはかれこれ20年以上の付き合いになります。今日ご紹介する方は、天野芳太郎という方です。ペルーにはマチュピチュという遺跡がございまして、日本人が旅で一番訪れた所がマチュピチュだというデータがあるそうです。多分こちらの中にもマチュピチュに行かれた方がいらっしゃるんじゃないかなと思います。そういった文化をインカの文化といいます。その研究を

された方が天野さんです。



天野さんは秋田県男鹿市のご出身で、秋田工業(現・秋田工業高校)という学校を卒業後、お父様が土木関係の仕事をされていた関係で横浜に上京し、三溪園等のいろいろな施設の工事に従事されます。天野さんが生まれたのが明治31年で、当時は明治維新からまだ50年くらいですから、工事関係者が取引やなんかで揉めると、刀を持って相手の所へ乗り込んだとか、そういう事が日常茶飯事だったようです。そういう激しい時代に、こんなインテリが生まれたというのは非常に不思議です。ここにアンデスのシュリーマンと書いてあります。天野さんはトロイの遺跡を発見したドイツのシュリーマンのような考古学をやりたいと考えるようになったようです。



～ペルーに渡った天野さんは紆余曲折の後、魚粉の会社を設立して成功します。魚粉の会社が真似をされると今度は漁網を作る会社、また真似をされると今度は漁網を修理する会社を設立し、次々と成功を収めていったそうです。天野芳太郎氏の生涯についてスライドで分かりやすく説明をしていただきました。～

尾塩様、ありがとうございました。

出席報告 11月 9日(金)

出席委員会 前田安彦委員長

会員	出席	MU	欠席	出席率
35名	23名	7名	5名	82.7%